

2024.04.08

令和6年度1学期始業式講話

最高のスタートをきろう！

校長 松本 雅史

いよいよ新しい学年がスタートしました。

桜の花も満開で、皆さんの進級をお祝いしてくれていますね。

皆さん、ご進級、本当におめでとうございます。

一つ学年があがった今の気分はどうですか。5年生は、いよいよ最高学年になりました。まちにまった1年生もこの後の入学式で入ってきます。全校の模範として、下級生達から尊敬され、慕われる最高学年生になっていてください。

今日は、教室には入りませんが、明日からみんなが学ぶ教室の準備はもう出来ています。クラスの数分の机と椅子が、もう新しい教室に整えられています。数を数え、足りない分は運んでくれて、一つ一つ大変な思いをして準備をするのです。教室が整っているということは、当たり前ですが、そのために頑張ってくれた人がいるということに思いをめぐらせ、感謝できる人になって欲しいと思います。そして、その仕事をしてくれたのが、最高学年生である新6年生です。6年生は、春休み中に登校し、その仕事をやってくれました。6年生に感謝の拍手を送りたいと思います。

さて、気付いた人もいるかも知れませんが、本年度の2年生の教室は、新校舎です。そして、今まで2年生だった教室は6年生になります。少し驚いたかも知れませんが、6年生は、その意味がよく分かっていることと思います。この教室配置には、全校の模範として行動する姿をより多くのみんなに見てもらい、リーダーとしてその姿で学校を引っ張っていつてもらいたい、そして、この後入学してくる新1年生との絆を一番近くの教室で確かなものにしていつてもらいたいという願いがこめられています。

今日から全てがスタートです。まずは、1か月、どこよりも仲のよいクラスを一人一人の優しさと行動でつくっていきましょう。優しい友達がいて、楽しい先生がいて、勉強が分からなかったらみんなであげ合って、学校に行くと頑張ろうと力が湧いてくる、そんなクラスをつくりましょう。今日をスタートに頑張しましょう！

これで、始業式の話は終わります。